

■開催概要

- シリーズ名称 : 2023 SUZUKA Race of Asia併催
TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦
2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権 第4大会
- 2023 SUZUKA Race of Asia開催クラス
: 2023 Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS Round5 & 6
2023 Ferrari Challenge Trofeo Pirelli JAPAN Round4
- 主催 : グループ・オブ・スピードスポーツ (GSS)
鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC) / ホンダモビリティランド株式会社
- 会場 : 鈴鹿サーキット レーシングコース フルコース (5.807km)
- 総参加台数 : TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦……75台
2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権 第4大会……25台
- 開催日 : 2023年7月15日(土)・16日(日)
- 天候 : 7月15日(土)曇り時々晴れ / ドライ、16日(日)晴れ / ドライ

■次回レース開催概要

- シリーズ名称 : 2023鈴鹿クラブマンレースRound 4
- 開催日 : 2023年10月7日(土)・8日(日)
- 主催 : ARC N
- 会場 : 鈴鹿サーキット フルコース (5.807km)
- 開催クラス : FIT、FFチャレンジ、VITA、v.Granz、フォーミュラEnjoy



★レースリザルトはインターネットでご覧いただけます。
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/2023/suzukaraceofasia/



今回の2つのレースはFIA-GT3およびGT4カーの混走により、2日間でRound5とRound6が開催された『GT World Challenge Asia』の併催で行われた

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CupやS-FJ地方選手権はもちろん、国際色豊かなレースでも華やかに盛り上がった2日間

7月15日(土)・16日(日)の2日間に渡り、鈴鹿サーキットフルコースを舞台にTOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦および2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権 第4大会が開催された。

Yaris Cup Carを使うTOYOTA GAZOO Racing Yaris Cupは2000年に日本初のJAF公認ナンバー付き車両によるワンメイクレースとしてスタートした「ヴィッツレース」が前身。75台がエントリーした今回のレースは7月15日(土)にA・Bふたつのグループに分けて20分間ずつの公式予選が行われ、翌16日(日)の午前8時に8周による決勝レースが開催された。また、16日(日)の午後には4周によるコンソレーションレースも行われ、決勝に進めなかった27台が激しいバトルを展開した。

次に2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権 第4大会は15日(土)の早朝8時30分より20分間による公式予選が行われ、翌16日(日)の早朝8時15分より決勝レースが開催された。激しいタイムアタック合戦の末に決定したグリッド順によって行われた決勝レースでは田中風輝がトップチェッカー。田中はこのカテゴリーで初のポールポジションを獲得し、決勝レースも制することとなった。

今回の2レースは『SUZUKA Race of Asia 2023』に併催の形で開催された。『SUZUKA Race of Asia』は2017年に鈴鹿サーキットを舞台にスタートしたレースで、メインとなるのが同じく2017年にスタートした『GT World Challenge Asia』。これは世界中の自動車メーカーが製造するFIA-GT3/GT4カーで競われるレースで、2022年からはシリーズの大部分が日本で開催されることとなり、全6ラウンド中4ラウンドに『ジャパノカップ』のタイトルが付けたことで日本チームが大挙参戦。毎戦見応えあるバトルが繰り広げられている。その『GT World Challenge Asia』に加え、フェラーリのワンメイクレーシングカーを使った『Ferrari Challenge Trofeo Pirelli JAPAN』も開催され、国際色豊かな2日間になった。

次回はTOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup西日本シリーズが9月10日(日)に、鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権が8月19日(土)・20日(日)にそれぞれ岡山国際サーキットで開催される。チャンピオン獲得に向けてさらに激化していくであろうこれらのレースには是非注目いただきたい。



フェラーリ488チャレンジエボによるワンメイクレースである『Ferrari Challenge Trofeo Pirelli JAPAN』も開催された

■TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦

48台フルグリッドによって争われたこのカテゴリーの決勝レース。ポールポジションからスタートした広島嵩真が良いクラッチミートを披露してホールショットを奪う。それに神谷裕幸、森口優樹、村上凌晟、大木隼人、行和久とグリッドのオーダーのまま続き、オープニングラップを終了。広島から大木までの5台がトップグループを形成する。その後方ではワンメイクレースならではの接戦が展開され、時折スリーワイド状態でコーナーに突入していく姿も見られる。

トップを走行する広島は4周目にファステストラップを記録。レースが折り返しを迎える頃、広島が後続を引き離し始めるが、7周目にその広島に再び神谷が接近。神谷を若干離してファイナルラップに突入した広島がトップチェッカーを受けた。CVTクラスのウィナーは総合43位の塚原啓之だった。

なお、4周によるコンソレーションレースでは公式予選49番手のHIRO MUELLERが優勝を飾ることとなった。



75台のエントリーを集めたTOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦。公式予選は市販車をベースとするワンメイクレースらしからぬ僅差とはならない展開に

■TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦



予選で広島嵩真が唯一の2分45秒台となる2分45秒662をマーク。決勝レースでは順当に広島がトップで1コーナーへと突入していく



決勝レース総合表彰式(1位:広島嵩真、2位:神谷裕幸、3位:森口優樹)

■TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2023 西日本シリーズ第5戦



決勝レースCVTクラス表彰式(1位:塚原啓之、2位:金山和弘、3位:乙津竜馬)



コンソレーションレース表彰式(1位:HIRO MUELLER、2位:水野泰昌、3位:江田達哉)

Voice of Pick up Driver

この日、キラリと光った
ドライバーに一问一答

この日、キラリと光ったドライバー&チームに一问一答
「Voice of Pick up Driver&Team」。

TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup
ウィナー

廣島 嵩真 選手



廣島嵩真選手

Q:公式予選では唯一の2分45秒台をマークしましたね。

「台数が多くて1周目はアタックできなかったため、自分の中で2周目にタイムを出そうと仕切り直しました。スリッパを使うことができず、より良いタイムを出すことはできませんでしたが、ポールポジションを獲得できて良かったです」

Q:決勝レースでは終始安定したペースで走行していた印象です。ファステストラップもマークしました。

「スタートさえ決めることができれば安泰かなと想定していました。スタートが思っていた以上にうまくいき、その後は安心して走ることができました。レース終盤はタイヤとエンジンがタレてきましたが、このマシンの不得意なところはしっかり我慢し、得意なところで有利になるように走りました。その結果、無事トップチェッカーを受けることができました。ファステストを記録できたのも良かったと思います」

■2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権 第4大会

2番グリッドからスタートした白崎稜がポールポジションスタートの田中風輝に並ぶが、ホールショットを奪ったのは田中。それに白崎、3番グリッドスタートの渡会太一と続く。田中、白崎をパスした渡会、白崎、5番グリッドスタートの板倉慎哉、6番グリッドスタートの新原光太郎、4番グリッドスタートの山口大耀のオーダーでオープニングラップを終了。頭ひとつ抜け出すことに成功した田中の若干後方で渡会、白崎も単独2番手、単独3番手になる。

しかし、3周目には渡会が田中に接近。渡会は4周目に完全に田中のテールを捉えると、同じ週の130R進入でこれをパス。渡会が一時的に田中を引き離すが、中盤に再びその2台はテールtoノーズの状態に。6周目のメインストレートではサイドbyサイドの状態に1コーナーへと突入していく。

ファイナルラップの130Rで渡会のアウトに並んだ田中が続くシケインでトップに立ち、田中、渡会のオーダーでチェッカーを受けた。



2023 鈴鹿・岡山S-FJ地方選手権は全8戦にてシリーズチャンピオンが争われている。
鈴鹿サーキットフルコースを舞台に開催された今回の第4大会には25台がエントリー

Voice of Pick up Driver

この日、キラリと光った
ドライバーに一問一答

この日、キラリと光ったドライバー&チームに一問一答
「Voice of Pick up Driver&Team」。

2023 S-FJ地方選手権 第4大会
ウィナー

田中 風輝 選手



田中風輝選手

Q: このカテゴリーへの参戦は2回目でしたね。公式予選では見事トップタイムをマークしました。

「練習の段階から調子が良かったのでポールポジションを狙ってました。全力を出し切った結果、思っていた通りに走ることができ、ポールを獲得できました」

Q: 決勝レースはファイナルラップですごい戦いになりましたね。

「ドライ路面でのスタートは今回が初めてで不安でしたが、悪くないスタートを切ることができました。しかし、中盤ではペースを上げることができず、渡会選手に抜かれてしまいました。食らいついていくのに精一杯でしたが、スリッパを使ってとにかく全力で走りました。130Rでアウトに並べばその後のシケインでインに入ることができると思っていたので、ファイナルラップは特に真剣に走りました。狙い通りの展開になって良かったです」